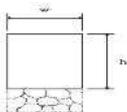
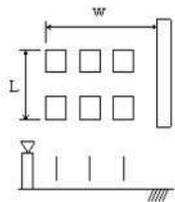
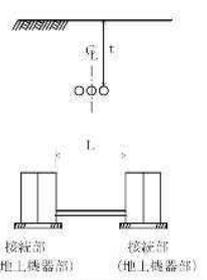
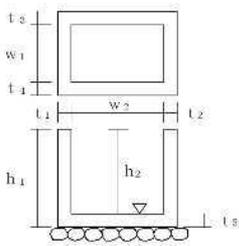
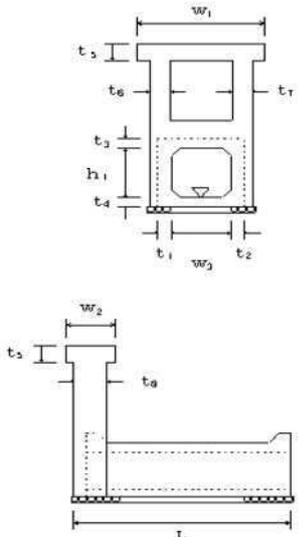
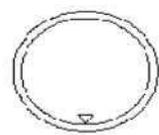
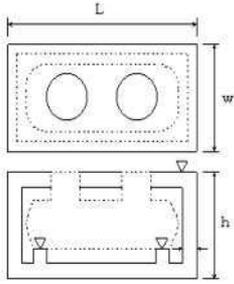
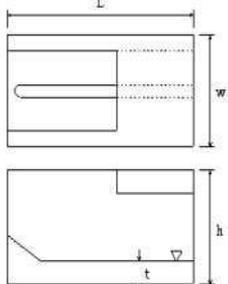
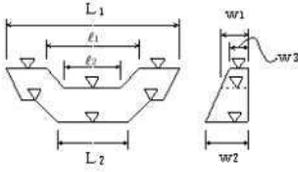
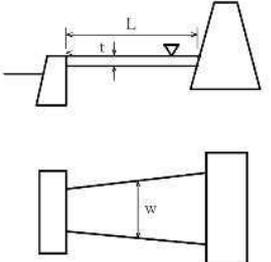
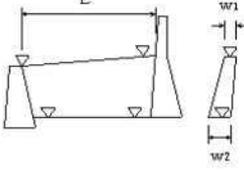


番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第1章 築堤護岸工	第1節 1-1 河川幅	$W \leq 5m$	-50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		$5m < W \leq 20m$	-80			
		$W > 20m$	$-W/250$			
	第7節 1-7-4 護岸付属物工	幅 w	-30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		高さ h	-30			
	第8節 1-10-8 杭出し水制工	基準高 ∇	± 50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		幅 w	± 300			
		方向	$\pm 7^\circ$			
		延長 L	-200			
	第13節 1-13-3 配管工	埋設深 t	0~+50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
延長 L			-200			
第13節 1-13-4 ハンドホール工	基準高 ∇	± 30	5基につき1箇所以上測定。 ※は現場打部分のある場合			
		※厚さ $t_1 \sim t_8$				-20
		※幅 w_1, w_2				-30
		※高さ h_1, h_2				-30
第3章 樋門・樋管	第3節 3-5-6 樋渠工 (本體工)	基準高 ∇	± 30	柔構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 樋渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。		
		厚さ $t_1 \sim t_8$	-20			
		幅 w_1, w_2	-30			
		内空幅 w_3	-30			
		内空高 h_1	± 30			
		延長 L	-200			
	第3節 3-5-6 樋渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
		延長 L	-200			

番 号	工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
第3章樋門・樋管	第3節樋門・樋管 3-5-7 翼壁工 3-5-8 水叩工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定		
		厚 さ	t -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ±30			
		延 長	L -50			
第4章水門	第6節水門本 体工 4-6-7 床版工 4-6-8 堰柱工 4-6-9 門柱工 4-6-10 ゲート操作台工 4-6-11 胸壁工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定		
		厚 さ	t -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ±30			
		延 長	L -50			
第5章堰	第6節可動堰本 体工 5-6-13 開門工 5-6-14 土砂吐工	基 準 高	▽ ±30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分 を測定		
		厚 さ	t -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ±30			
		延 長	L -50			
	第7節固定堰本 体工 5-7-8 堰本 体工 5-7-9 水叩工 5-7-10 土砂吐工	基 準 高	▽ ±30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、 施工継手箇所及び構造図の寸法表 示箇所にて、任意の部分測定。		
		厚 さ	t -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ±30			
		堰長	L < 20 m -50 L ≥ 20 m -100			
第8節魚道工	5-8-3 魚道本 体工	基 準 高	▽ ±30	施工延長100mにつき1箇所以上測 定。 製品使用の場合の製品寸法は、規 格証明書等による。		
		厚 さ	t ₁ , t ₂ -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ₁ , h ₂ -30			
		延 長	L -200			
第7節管理橋下 部工	5-9-2 管理橋橋台工	基 準 高	▽ ±20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両 端部、その他は図面の寸法表示箇 所にて任意の部分測定。		
		厚 さ	t -20			
		天 端 幅 (橋 軸 方 向)	w ₁ -10			
		天 端 幅 (橋 軸 方 向)	w ₂ -10			
		敷 幅 (橋 軸 方 向)	w ₃ -50			
		高 さ	h ₁ -50			
		胸 壁 の 高 さ	h ₂ -30			
		天 端 長	ℓ ₁ -50			
		敷 長	ℓ ₂ -50			
		胸 壁 間 距 離	ℓ ±30			
支 点 長 及 び 中 心 線 の 変 化	±50					
第6章排水機 場	第4節機場本 体工 6-4-6 排水機場本 体工 吐出水槽工本 体工	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。		
		厚 さ	t -20			
		幅	w -30			
		高 さ	h ₁ , h ₂ ±30			
		延 長	L -50			

番 号	工 種	測定項目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
第6章排水機場 第4節排水機場 排水機場 燃料貯油槽工	6-4-7	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。			
		厚 さ	t -20				
		幅	w -30				
		高 さ	h ±30				
		延 長	L -50				
第5節沈砂池工 排水機場 コンクリート床版工	6-5-7	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。			
		厚 さ	t -20				
		幅	w -30				
		高 さ	h ±30				
		延 長	L -50				
第7章床止め・床固め 第4節床止め工 本體工 (床固め本體工)	7-4-6	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。			
		天端幅	w ₁ , w ₃ -30				
		堤 幅	w ₂ -30				
		堤長	L ₁ , L ₂ -100				
		水 通 しの 幅	ℓ ₁ , ℓ ₂ ±50				
	7-4-8	水叩工	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。 厚さは日地及びその中間点で測 定。		
			厚 さ	t -30			
			幅	w -100			
			延 長	L -100			
	第5節床固め工 側壁工	7-5-6	基 準 高	▽ ±30	図面の表示箇所にて、任意の部分 を測定。 長さは、天端中心線の水平延長、 又は、測点に直角な水平延長を測 定。		
天 端 幅			w ₁ -30				
堤 幅			w ₂ -30				
長 さ			L -100				